

課題研究プロジェクト D

「特別活動研究の研究史的メタ分析と特別活動原論の整理」

課題研究プロジェクトの概要：

目的

これまで蓄積されてきた特別活動に関する研究を、研究対象、研究方法、基盤原理、研究成果の利用方法の志向性（政策提言、授業改善など）、時代背景、などの視点からメタ分析することにより、さまざまな時代や場面における特別活動研究の特徴と課題を考察する。また、これらを通してこれからの特別活動研究の指針を探り、これからの新しい特別活動と特別活動研究の展望を拓くことを目指す。さらに、これからの社会と時代に要請される学校教育や教師教育の課題に応えることができる「特別活動原論」の構築を試みる。

課題研究プロジェクトの成果目標：

- ①さまざまな時代や場面における特別活動研究の特徴と課題を提示し、これからの特別活動研究の指針を提案する。
- ②特別活動に関する学術的研究の最先端と到達水準を明らかにし、これからの新しい特別活動と特別活動研究についての展望を拓く。
- ③とくに特別活動研究の初心者が必読とすべき文献や、特別活動研究の原理的基盤に通底し続けている古典的な文献、隣接学問領域における関係理論等を学会として整理し、提示する。

課題研究プロジェクトのおおよそのタイムスケジュール：

できるだけ研究推進委員会開催日と同日の午前または午後に研究会を開催したい

12月、2月、5月、8月

研究会の頻度：年4回程度

研究会の開催地として頻度が高いと思われる地方名：東京